



2014～2015 年度

# THE ROTARY CLUB OF KOSHIGAYA NORTH

## 越谷北ロータリークラブ



例会日 : 毎週水曜日 12:30～13:30  
例会場 : 越谷市千間台東 1-1-6 クオレ千間台 2F  
TEL 048(975)9898  
FAX 048(977)3741  
創立:1976年5月11日

会 長: 松崎 義一  
副 会 長: 中村 義雄  
幹 事: 小宮山 大介  
会報委員長: 関 雄二郎

### 第 1871 回 例会記録 No. 6

平成 26 年 8 月 27 日

司会: 岡崎 勲 編集: 江口 公晴

#### 会次第

1. 点鐘
2. ロータリーソング 「それでこそロータリー」
3. ロータリーの目的
4. お客様紹介

国際ロータリー第 2770 地区会員増強維持委員会

横井 英明 様  
江原 武男 様

5. 会長挨拶
6. 幹事報告
7. 雑誌記事紹介 須賀 篤史 会員
8. 委員会報告
9. スマイル報告
10. 外部卓話  
会員増強月間に寄せて

横井 英明 様  
江原 武男 様

11. 出席報告

次回例会案内 平成 26 年 9 月 10 日  
3 分間ロータリー情報  
新世代・青少年奉仕フォーラム

#### 会長挨拶



松崎 義一 会長

皆様こんにちは。

前は浅草橋での納涼例会・同伴移動例会でした。私も以前皆様と一緒に屋形船を経験させて頂きましたが、改めて会長という立場で皆様とご一緒し、ちょっと違った角度で楽しむことができました。当日担当した大島委員長はじめ親睦委員会の皆様、大変ご苦労様でした。お陰様で無事に帰ってきました。会報に写真が出ていますが、残念ながら出席できなかったメンバーの方に若干説明をしたいと思います。非常に船内が広くゆったりしていました。約 2 時間の乗船で疲れることもなく楽しくできました。個人的には来年以降もいいものは続けていいと思います。

先週は、越谷南 RC の主催するサッカー大会に私と小宮山幹事とでしらこぼと運動公園へ行ってきました。この 2、3 日涼しいですが当日は非常に暑かったです。決勝に近かったので残念ながら生徒の数が少



なかったように感じました。

また、地区の広報部門セミナーが川口でありました。23 日の土曜日だったので、帰りに南越谷で阿波踊りが行われておりました。実際見たのは初めてでしたが、素晴らしかったです。徳島、高円寺、越谷の多くの連が出られていて、機会があれば来年またお邪魔したいと思います。

話は変わりますが、高校野球では大阪桐蔭が優勝しました。ヤクルトに勝つのではないかと思う程です。

全国高等学校野球選手権大会は、朝日新聞社と日本高等学校野球連盟の主催で、毎年 8 月に兵庫県西宮市の阪神甲子園球場で行われる日本の高校野球大会であり、入場者数は毎年 80 万人前後を動員する学生スポーツ及び国内アマチュアスポーツ最大の大会であります。5 年に 1 度(下 1 桁が 0 と 5 の回)は記念大会として実施されています。大会旗および優勝旗の色は赤で、優勝旗はその色から、「深紅(しんく)の大優勝旗」と呼ばれているそうです。

出場校は、原則として各府県 1 校ずつですが、北海道は北北海道・南北海道で 2 つに分けた 2 校、東京都は東東京・西東京で 2 つに分けた 2 校となり合計で 49 校となるそうです。6 月中旬から 7 月下旬にかけて行う地方大会で勝ちあがった学校が出場できます。大会は地方大会、全国大会ともにすべてノックアウトトーナメントで開催されます。なお第 59 回大会(1977 年)までは、学校数の少ない府県は 2 つで 1 つの代表を選出していたそうです。

1 敗も許されないトーナメント方式の大会を勝ち抜くことは、毎年非常に厳しいとされています。また、全国の参加校は現在約 4,000 校前後あり、1990 年に 4,000 校を超えましたが、2012 年に 23 年ぶりに 4,000 校を下回ったそうです。都道府県別では第 60 回記念大会(1978 年)以降、256 校以上の 9 回戦制になってしまう参加校がある北海道と東京都で各 2 校を出す他は、40 校未満(例:山梨県・福井県・和歌山県・鳥取県・香川県・徳島県・高知県)の小地区でも、

8 回戦制の 128 校以上(例:埼玉県・千葉県・神奈川県・愛知県・大阪府・兵庫県・福岡県)の大地区でも、各府県 1 校だけあります。特に第 94 回大会(2012 年)現在、参加校は神奈川県の地方大会が一番多く(190 校)、次いで愛知県(189 校)、大阪府(181 校)の順です。逆に参加校が一番少ない地方大会は、鳥取県(25 校)です。過去に各都道府県高野連に加盟する学校数が 256 校を超えたのは、東京都(267 校)と北海道(293 校)だけであるそうです。

なお第 80 回記念大会(1998 年)では記念大会として従来通りの北海道・東京都に加えて、参加校 128 校を超える埼玉県・千葉県・神奈川県・愛知県・大阪府・兵庫県の 6 府県が最大 8 回戦制からそれぞれ 2 校に拡大され最大 7 回戦制になった為、その年に選手登録された生徒にとっては厳しさが緩和されたそうです。しかし、同じく最大 8 回戦制である北海道 2 地区(北北海道、南北海道)、東京都 2 地区(東東京、西東京)、福岡県は緩和されず、超激戦地区大会だったそうです。同様に第 90 回記念大会(2008 年)も最大 8 回戦制である都道府県のうち先述の 6 府県だけが 2 校に拡大されていますが、またもや福岡県が緩和されませんでした。東京都は 1996 年に区割り変更を行い世田谷区の加盟校を西から東にしました。しかし、近年は東が増加してアンバランスになってきた為、第 95 回記念大会(2013 年)の東西東京大会で、区割り変更を行い世田谷区の加盟校が東から西、中野区の加盟校が西から東に変更されたそうです。

地方大会では得点差によるコールドゲーム制度(5 回 10 点差以上、7 回 7 点差以上)が実施されています。但し、決勝戦に限ってコールドゲームは適用されず、9 回攻撃終了とならない場合はノーゲームとなるそうです。

現在の組み合わせ抽選の抽選方法は、全試合抽選方式を採用しています。シード制は採用されていないため、初戦で注目校同士の対戦になる事もあります。抽選方法は以下の通りです。



1.大会直前に行われる組み合わせ抽選会では、初戦(1・2 回戦計 24 試合)の対戦だけを決めます(併せて選手宣誓者も決定されます)。先に北海道と東京都(記念大会時は埼玉県、千葉県、神奈川県、愛知県、大阪府、兵庫県の 6 府県も含む)の 2 代表が抽選を行い(これは同県同士が初戦で当たらないための配慮)、その後他のチームが抽選を行います。なお、抽選順は事前に行った予備抽選で決定するそうです。

2.準決勝の抽選は制約ないそうです。

現在、1 人の選手が甲子園に出場できる回数は最大 5 回までだそうです。5 回すべてに出場した選手は荒木大輔、小沢章一(早稲田実・1980 年～1982 年)、清原和博、桑田真澄(PL 学園・1983 年～1985 年)、梅田大喜(明德義塾・2002 年～2004 年)、鶴川将吾(明德義塾・2002 年～2004 年)、道端俊輔(智弁和歌山・2009 年～2011 年)などがいます。

現在では甲子園での最後となった試合の後に選手が土を拾って持ち帰ることが伝統となっています。いつごろに定着したかははっきりしていないようですが、1937 年の第 23 回大会で、熊本工業は決勝戦で敗れて準優勝に終わり、決勝戦終了後に、熊本工の投手だった川上哲治(のち読売ジャイアンツ監督)は甲子園の土をユニフォームのポケットに入れ、母校の練習場にまいたそうです。

1958 年当時の沖縄はアメリカ統治下にあり、その夏の大会で、春夏を通じて初めて沖縄から首里が出場しました。1 回戦で敦賀(福井)に敗戦し、試合終了後に甲子園の土を拾いました。しかし、検疫の関係で沖縄に持ち帰ることができなかったそうです。しかし、それを知った日本航空の客室乗務員有志らが、球場周辺にあった海岸の石を拾い首里に寄贈し、校庭に今も甲子園初出場を記念した「友愛の碑」というモニュメントとして飾られているそうです。また、これがメディアで扱われ、沖縄返還運動を加速させる一端ともなったとそうです。

ちなみに、土を持ち帰るのは敗者だけと思われがちですが、決勝戦出場校は表彰式等のその後のプログラムが全て終わった後、グラウンドから引き揚げるときに土を持ち帰るそうです。

### 幹事報告



小宮山 大介 幹事

- 地区より本日、広島土砂災害義援金のお願いが届きました。9/10(水)一時締め切りです。
- 地区より新入会員入会速報が届きました。
- 8/19(火)会長幹事会より、地区大会 11/15(土)～16(日)大宮ソニックシティ、国際大会 2015/6/6(土)～9(火) サンパウロ、IM 2015/2/12(木)午後決定しました。
- 職業奉仕月間セミナーが 10/17(金)13:30 からラフォーレ清水園にて開催されます。スピーカーは、上甲晃氏(松下政経塾)「志を教える松下幸之助の人づくり」、谷川啓司氏(東京女子医科大学講師)「知っているようで知らない“癌”の話」です。

### 雑誌記事紹介



須賀 篤史 会員



2013年手続要覧より国際ロータリー定款第5条第2節「クラブの構成」で付け加えられた点を紹介しします。

ロータリアンのメンバーは基本的に職業を持っている方ということですが、6番目に「子どもの世話または配偶者の仕事の手伝いのために仕事を中断した人、または同じ理由のために仕事をすることがない人」というのが加えられ、現在職業を持っておられない方にも入会資格があります。例えば主婦の方、ボランティア活動等で収入を得ていない方も資格があるということです。

今月は増強月間ですが、そのように範囲を広げていけば大きく増強に繋がるのではないかと、そして皆様に頑張ってもらいたいと思ひ、紹介させて頂きました。

### 委員会報告

#### クラブ運営部門: 中村義雄 委員長

8月9日(土)に管理運営部門セミナーがあり、松崎会長、大熊委員長、中村委員長、中島委員長、中澤委員長の5名が出席しました。

管理部門委員長の須賀定吉様の講演、クラブ活性化委員長の増山昌司様の講演、RLI運営委員長篠原唯史様の講演、例会出席率充実の参考例として春日部イブニングRC、川口モーニングRC、上尾北RCから発表がありました。

元気なクラブづくりのため15項目の内容が示されたので、当クラブでも検討し、良い運営ができるようにして行きたいと思ひます。

#### クラブ広報部門: 宮崎敏博 委員長

8月23日(土)川口市民ホールで開催の広報部門セミナーに参加してまいりました。濱野ガバナーの挨拶の中で、『今年度は「ロータリーデー」というイベントを通してまたとない広報の機会に恵まれている年と考えています。一般市民の皆さんにロータリーの奉仕活動、ロータリーの真の姿を知ってもらい良い機会です。そして「ロータリーは人づくり」の団体であるということ

を理解して頂く良い機会でもあります。』と仰いました。認知度が向上しロータリーの良いイメージを広げ、ひいては会員増強に繋げていこうとのことでありました。

### 外部卓話



#### 国際ロータリー第 2770 地区会員増強維持委員会 江原 武男 様

私からは地区の現状の報告をさせていただきます。

本年度、ゲイリーC.K.ホアン会長、濱野英美ガバナーお二方とも目標の第一番目に会員増強を挙げております。

RI会長は2015年6月までに世界のロータリアンを130万人、濱野ガバナーは地区で3千人を目指して皆様にお声掛けをしています。小山重治会員増強維持部門委員長はそれを受け、増強部門セミナーの中で「チャレンジ3000」と皆様に周知させて頂きました。部門でチャレンジ3000のバッジを作り、松崎会長と須賀委員長にお渡ししました。

第2770地区の過去を振り返ると、1998年6月末は3,825名で、今より1,200名くらい多い状況でした。2005年6月末には3,000名を切り2,876名、2010年6月末は2,513名と毎年会員が減少している状況でした。2010-11年に2,518名となり、やっと下げ止まりになりました。このとき大熊会員、会田会員には大変ご活躍を頂きました。この2、3年は徐々に上り気味になっており、3,000名の目標の達成のために各グループのガバナー補佐を中心として、会長、増強委員長にご協力を頂きながら取り組んでいます。

越谷北RCは大変優秀なクラブであると思っております。



ます。事務局や例会場が自前で固定されているのはとても心地いい空間であると感じております。52、3名の会員を毎年ずっと維持されているということは素晴らしいと思っております。前年度は55名、今現在56名ということで、頑張っている様子が窺えます。

8月には並木会員のご入会おめでとうございます。皆様で居心地のいい空間を作り、目をかけて頂ければありがたいと思います。だいたい6割の方が入会3年未満で退会されていますので、入会された時期は肝心です。

越谷北 RC では入会されると出席会場運営委員会に配属されると聞いております。入会后、自分の居場所がないのが一番不安に感じる点です。出席で顔を覚える、司会でこのムードに慣れる、皆様の暖かい心遣いがとてもよく、他のクラブも見習うべきだと思います。越谷 RC では入会すると親睦委員会に配属されます。新入会員は親睦を図りながら例会に慣れて頂くようにしています。

会員増強の班構成も素晴らしいと思います。班のリーダーは会員増強委員会のメンバーでないようで疑問点がありますが、チームリーダーとして力を発揮できるかが増強に影響すると感じます。昨年度、高会員が体験入会されていましたが、それもいいことだと思います。

越谷北 RC は次年度40周年ということですので、それに向けて弾みをつけて頂きたいと思います。越谷 RC も55周年を迎え頑張っておりますので、第8グループ全体で増強に励んでいければと思っております。

今年度越谷北 RC では5名の増強目標に対して現在1名です。第8グループでは現在10名入っております。第2770地区全体では309名の目標達成に向け頑張っておりますので、よろしく願いいたします。



### 国際ロータリー第2770地区会員増強維持委員会 横井 英明 様

40代の若い須賀会員を松崎会長が増強委員長に指名したということで、これから北クラブはどんどん会員増強に進むと思います。若い方の時代です、ベテランの方に頼ってはいけません。範囲が狭まってしまう。

例会場を見渡してみると、現在の56名位の人数で一杯です。あと5名増えて61名になると会場に入れなくなります。そのときにはホテル等に移すのかそれともこのままここで行うのか、いずれにしても増強に励んで会場がなくなってしまうという嬉しい悲鳴があるのではないかと思います。

先程、会長卓話で高校野球のいい話をお聞きしました。春日部共栄の春日部市は現在財政が非常にピンチです。貧乏でいえば埼玉県の自治体の中でも下の方だと思います。前回春日部共栄が出場したときは700万円拠出したのですが、今回は300万円です。大きく減ってしまいました。それ位ピンチです。秀和病院というのが春日部にありますが、皮膚科がなくなってしまう。それだけ春日部の人口が減少しているということです。

先程、江原さんが現状報告をされましたが、6/20のセミナーのときに松崎会長と須賀委員長は、大宮西 RC の小林会員の話を聞いていると思います。大宮西クラブがどうやって増強したかという、会長がえげつない位に毎回毎回増強の話ばかりするのです。他のことは言わずこれしか言わないのです。皆が嫌になる位話をしますが、最初は高橋会長の関連会社の方を会員に入れました。そして、42名の増強を果



たし、最終的には 76 名になったのです。

また、会員になるということは、「奉仕」と「親睦」ともう一つ「ビジネス」の三本の矢だということです。以前はロータリーに誘う際に「仕事になるから」とはなかなか言いにくかったのですが、若い方を入会させるにあたり「ビジネスに繋がるよ。その代わり一所懸命に例会に出てこないと繋がらないとは思いますが、そういうチャンスはある。」と言うのです。

入会の動機付けには熱心なアプローチが必要だと思えます。皆様が奥様を得られるとき、一所懸命プロポーズして口説いたわけですから。それと同じように会員増強のときにも一所懸命口説けばなんとか入って頂けると思えます。北クラブには確か女性会員が 2 名いらっしゃると思います。女性会員を口説くには「奈良の鹿」というのがあります。「あなた“なら”できる」「あなた“しか”いない」と話をすれば女性はコロッと入って頂けるのではないのでしょうか。

大宮西クラブの他に、昨年 16 名の増強をしてナンバーワンになったクラブがあります。蓮田 RC です。このやり方が面白いので紹介させていただきます。地区の委員等が来られても、だいたい皆様が考えていることしかないのですが、ここは全く違う発想でやっています。まず、会長のやる気とリーダーシップです。止まることのない会員減少の現実を思うと、増強は単に会長の意気込みで決まるほど簡単な問題ではありません。やはり組織はトップの信念と覚悟が最優先されるものです。リーダーとは決断すること、責任を取ること、先送りしないことと考えます。先送りしては駄目です。今日やることは今日やっておこうということだと思えます。会長も増強の重要性に鑑みて毎例会時の会長挨拶で必ず増強の話をして下さい。今しかないということを訴えてほしいということです。本気で訴えていれば会員の意識変換にもなります。増強を含めた会の重要事項は、会長が率先垂範しなければいけません。これまで 2 ヶ月経ちましたが、松崎会長はこの場で会員増強の話をしつこくされましたか。

増強委員長の行動指針というものがあります。何もしなければ何も起きない。行かなければやってこない。飛び出さなければ変わらない。委員長は今何をしなければならぬかをよく考えて頂きたいと思えます。増強目標の設定、念願の達成に向けて実践しなければいけないと思えます。誘われなければ誰も入会しない。入会の資料を持って靴の底を減らして駆け回ることが肝心です。勧誘を効果的にするために職業分類の表の未充填の部分を入れて候補者 100 名位のリストアップをして、そこからどんどん攻めていっては如何かと思えます。

かつて増強の話しているメンバーがいました。そうしたら質問がきました。「何人増強したのか？」と。その方は 0 だったのです。私は庄和で 2 名入れたのでこうやってここで話させて頂いております。全然入会もさせないで増強の話をするのはナンセンスだと思えます。

増強メンバーの役割ですが、全員が班に分かれています。その班をフルに活用して頂きたいと思えます。個別指導は非効率です。例会終了時に集中して行うのもいいと思えます。

団塊の世代の方が多くは多いと思えますが、そうすると範囲が狭くなってしまいますので、是非若い会員を増強して欲しいと思えます。庄和クラブは 24 名しかおりませんので、私は会長 2 回幹事 2 回順番が回ってきています。北クラブはこれだけの人数がいっぱいいますから 1 回やれば十分だと思えますが、そういうことがないように是非増強に励んで頂きたいと思えます。

女性の会員増強ですが、浦和北 RC は女性を入れていませんでした。ところが女性が入会されるとニコニコして例会を楽しんでいるという話がありますので、女性会員の効果は非常に大きいと感じております。

最後に地区の現状です。ゴルフをされる方は多いと思えますがチップインバーディーのようなものです。「“ぱっと”しない」これが現状です。



### スマイル報告



・第 2770 地区会員増強維持委員会横井英明様、  
江原武男様、本日はよろしくお願ひいたします。

松崎義一

・地区増強維持委員横井英明様、江原武男様本日は  
ご来訪ありがとうございます。広島の被災者の皆様の  
一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

小宮山大介

・本日は地区会員増強維持委員としてお邪魔させて頂きました。  
不慣れではありますが、よろしくお願ひいたします。

江原武男

・本日卓話させて頂きます。

横井英明

・地区会員増強維持委員会横井英明様、江原武男様  
ようこそ。本日卓話よろしくお願ひいたします。

宮崎敏博・大熊正行・松井昭夫・今井英治

中村義雄・市川洋和・小林操・小林政一

中島正義・会田謙二・堀野眞孝・青木清

小河内梅幸・須賀篤史・高橋忠克・岡崎勲

関森初義・高橋正美・太田靖彦・小林光則

・お金の忙しさは一息ついたのでありますが、葬式が多く  
本日で 7 月から 9 ッ目です。これも異常気象の影響  
でしょうか？

石井知章

・本日もよろしくお願ひいたします。

高瑠美子

・この度の大雨により被害を受けた皆様に対し心から  
お見舞い申し上げます。一日も早い復旧をお祈り  
申し上げます。

櫻井智之

・御心配をお掛けしました。無事退院しました。あり  
がとうございました。

石川輝次

・石川さん、退院おめでとうございませぬ。 山口秀行

・最近忙しく、月に一回しか例会出席出来てませぬ。  
申し訳ございませぬ。

一柳昌利

・先日の野球大会、皆様ご協力ありがとうございました。

本間睦人

・本日早退します。

小山哲央・若海兵馬

・お久しぶりです。誕生祝ひありがとうございました。  
世界平和の為に。 大濱裕広

・世界平和の為に。 本間孝・江口公晴・末木照久

### 出席報告

会員数	56 名
出席免除者	14 名
出席者	43 名
欠席者	13 名
出席率	78 %